

# 小・中・高のつながり



**ポイント**  
 新課程では、それぞれの学校段階に合わせて、社会的な見方・考え方（追及の視点や方法）を一貫して重視することが求められています。内容面では、高校において**地理総合**、**歴史総合**、**公共**と3つの新必修科目が誕生し、それに加え小学校では地図帳の配布が4年生から3年生に、中学校の歴史では世界史の単元増加など、小中高のつながりがより一層求められています。

